

「性感染症に関する特定感染症予防
指針に基づく対策の推進に
関する研究（2012～2015年）」
からみえてきたもの
と
特定感染症予防指針改定への
提言

研究代表者：荒川創一（三田市民病院）

厚生労働科学研究 センチネルサーベイランスから

厚生労働科学研究費補助金 「性感染症研究班」

熊本 悦明 班長



小野寺昭一 班長



荒川 創一 班長

2012年～

その中の一つの柱として、性感染症全数調査（センチネルサーベイランス：
いくつかのモデル県での集計から全国の年間STD発症者算定）



STI数の推計

センチネルサーベイランスの目的と調査方法

目的

感染症法の5類「定点把握」性感染症としての

- ①淋菌感染症
- ②性器クラミジア感染症
- ③性器ヘルペスウイルス感染症
- ④尖圭コンジローマ

「全数把握」の

- ⑤梅毒

「上記いずれにも含まれない」

- ⑥非淋菌非クラミジア性感染症

①～⑥の計6疾患について、モデル県における10月の性感染症全数調査結果を集計。

全国年間STDおよびSTI感染者数を推計

調査の流れ

厚生労働科学研究 性感染症研究班

日本医師会

回収調査用紙

疫学調査
解析担当
(谷畑)

各県医師会

NPO法人など

医療施設
産婦人科
泌尿器科
皮膚科
性病科

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○₃

性感染症（STI）全数把握調査用紙（2016年）

（ ） 県調査

医療施設名			定点施設	・	非定点施設	（いずれかを○で囲む）
所在地			記入			
連絡先	TEL	-	FAX	-		
医師名						
標榜科	産婦人科 ・ 泌尿器科 ・ 皮膚科 ・ 性病科 ・ その他（ ）					

検査数

両方ご記入ください

症例件数

2016年10月1日～31日に実施した検査数(人数)と陽性数(検査していない場合は、分母に(0)をご記入ください)

陽性数	
1か月間の検査実施数	
(10月1日～31日)	
梅毒血清反応 (RPR法のSTS法)	妊婦検診 性感染症診断のための検査 無症状病原体保有者ではRPRで16倍(自動測定法では16単位/ml)以上 陽性 () 陽性 () 検査実施数 () 検査実施数 () 術前検査を含まない
淋菌	妊婦検診 性感染症診断のための検査 陽性 () 検査実施数 ()
クラミジア	妊婦検診 性感染症診断のための検査 うち、症候性 () うち、症候性 () 無症候性 () 無症候性 () 陽性 () 陽性 () 検査実施数 () 検査実施数 ()

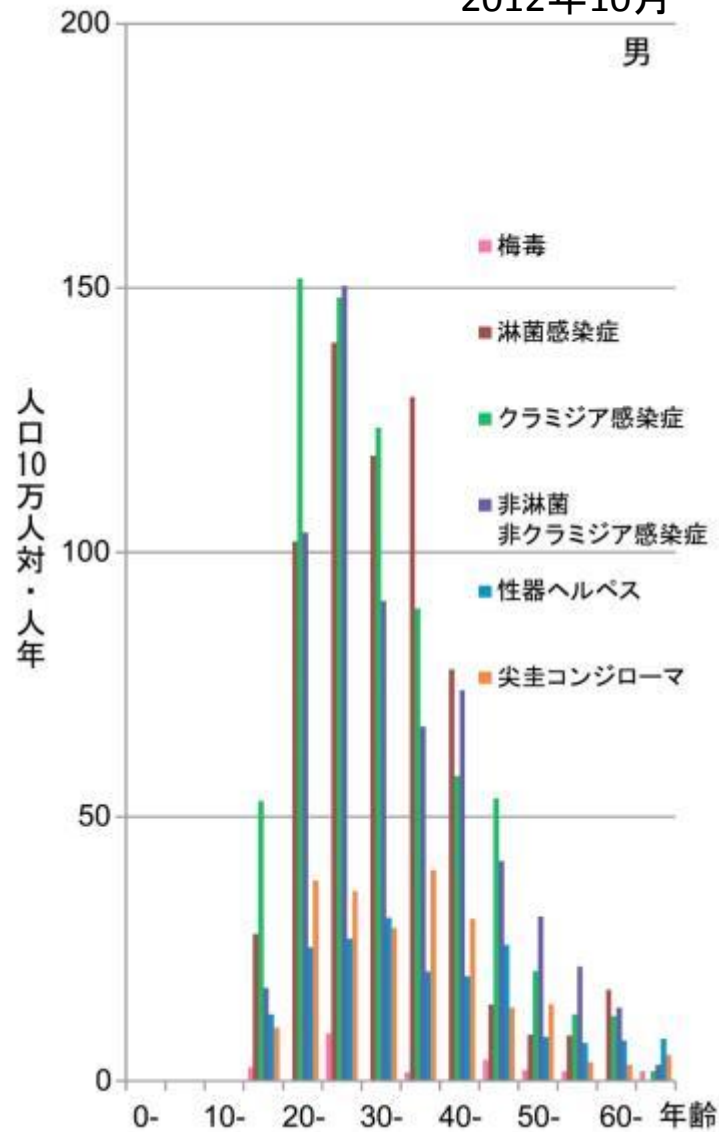
2016年10月ひとつきに診断した性感染症症例

あり ・ なし														
1症例1行として該当疾患名の略語を○で囲む。重複感染例は複数疾患名を○で囲む。														
症例番号	月 / 日	居(市郡の)住(地)み	年 齢	性 別	配 偶 者	④ 梅 毒			男 性 尿 道 炎 女 性 子 宮 頸 管 炎			⑥ 性ヘルペス	⑦ コンジローマ	
						I 期 II 期	無症候	III 期 以上	⑤ 淋菌性	⑧ クラミジア性 症候性	⑨ 非淋菌性 非クラミジア性			
① 例	10/ 1	〇〇市	23	男(女)	有(無)	梅II	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
1	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
2	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
3	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
4	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
5	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
6	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
7	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
8	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
9	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ
10	10/			男・女	有・無	梅III	梅無	梅III	淋	ク症	ク無症	非淋非ク	へ	コ

提出期限は、2016年11月末日です。病院の場合、診療科ごとに1枚調査用紙をご提出ください。診療所は合計して1枚に記載しご提出ください。該当患者がない場合でも、性感染症症例「なし」を○で囲むと共に、左欄に検査数を記入し、ご提出ください。 ※ 記載欄が足りない場合は、用紙をコピーしてご記入ください。

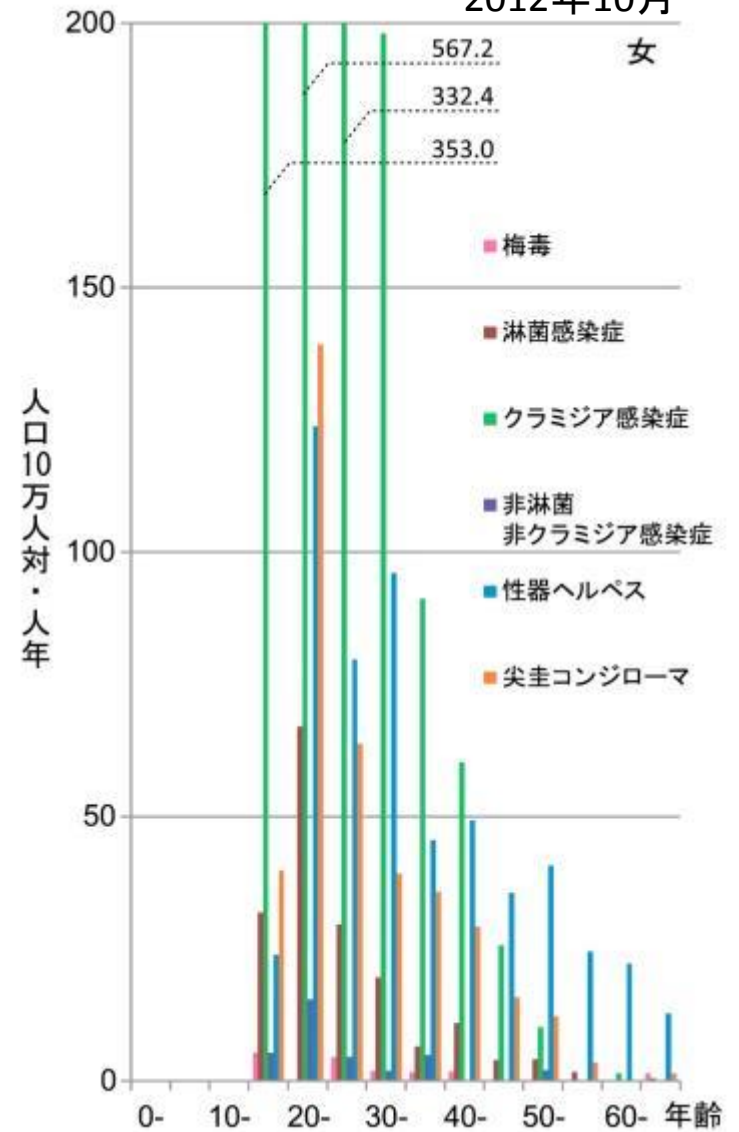
2012年10月

男



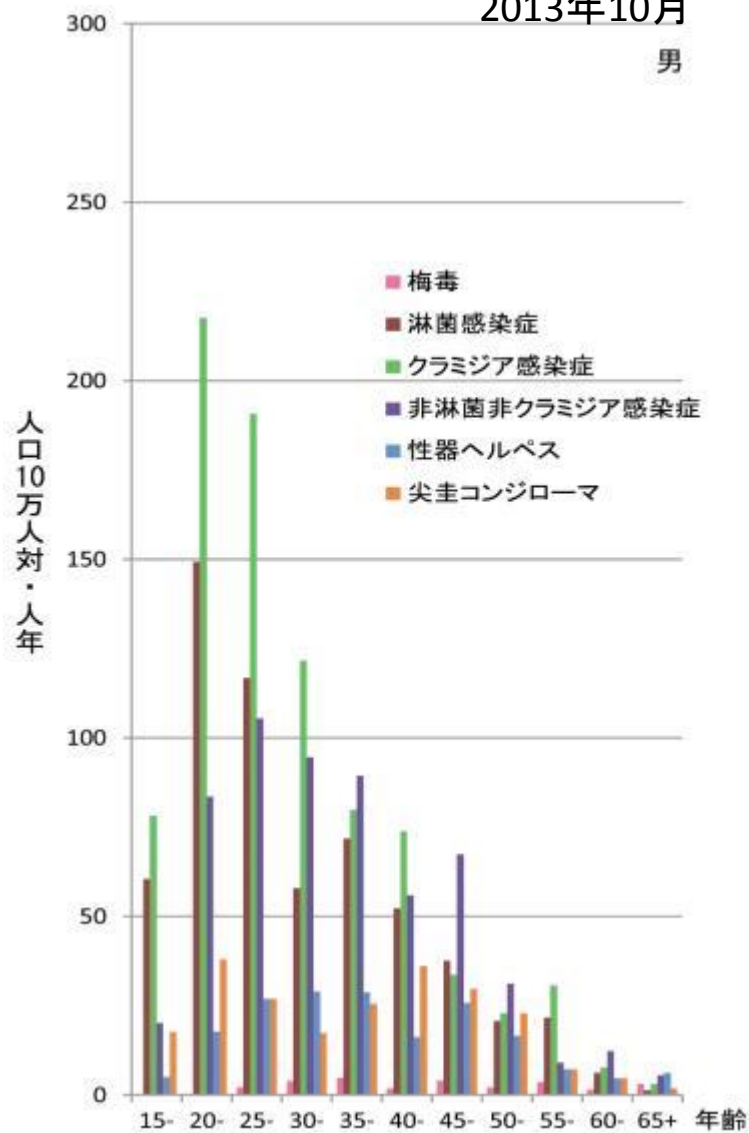
2012年10月

女



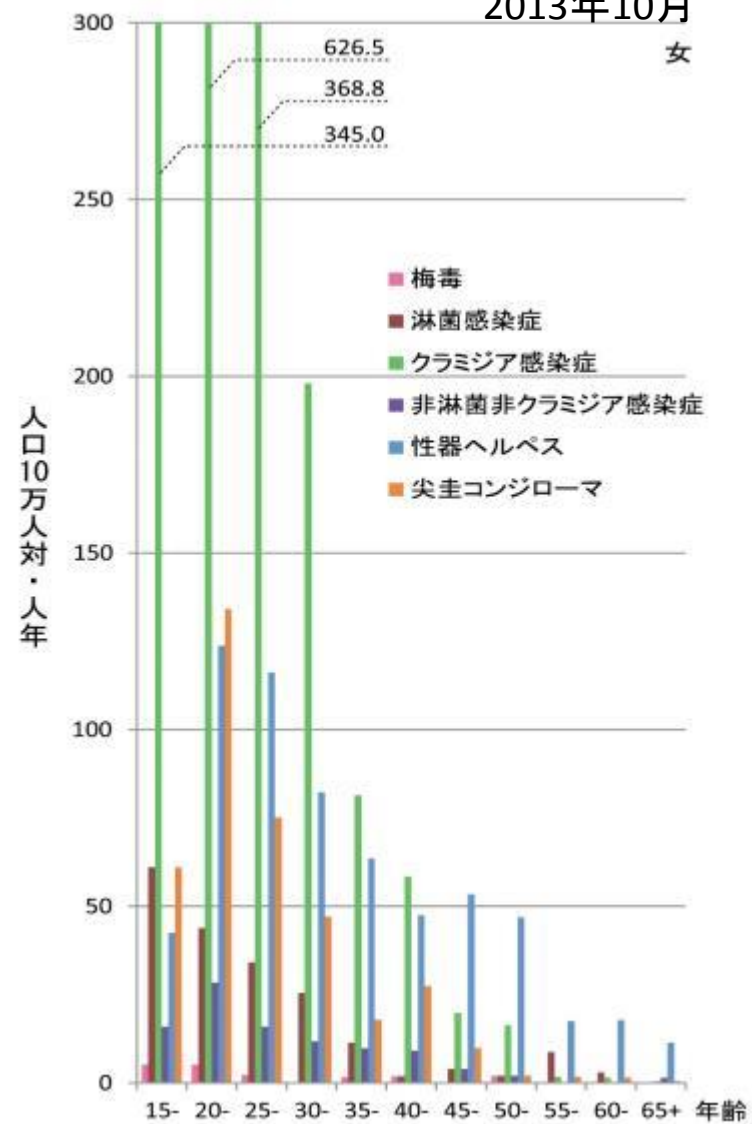
2013年10月

男



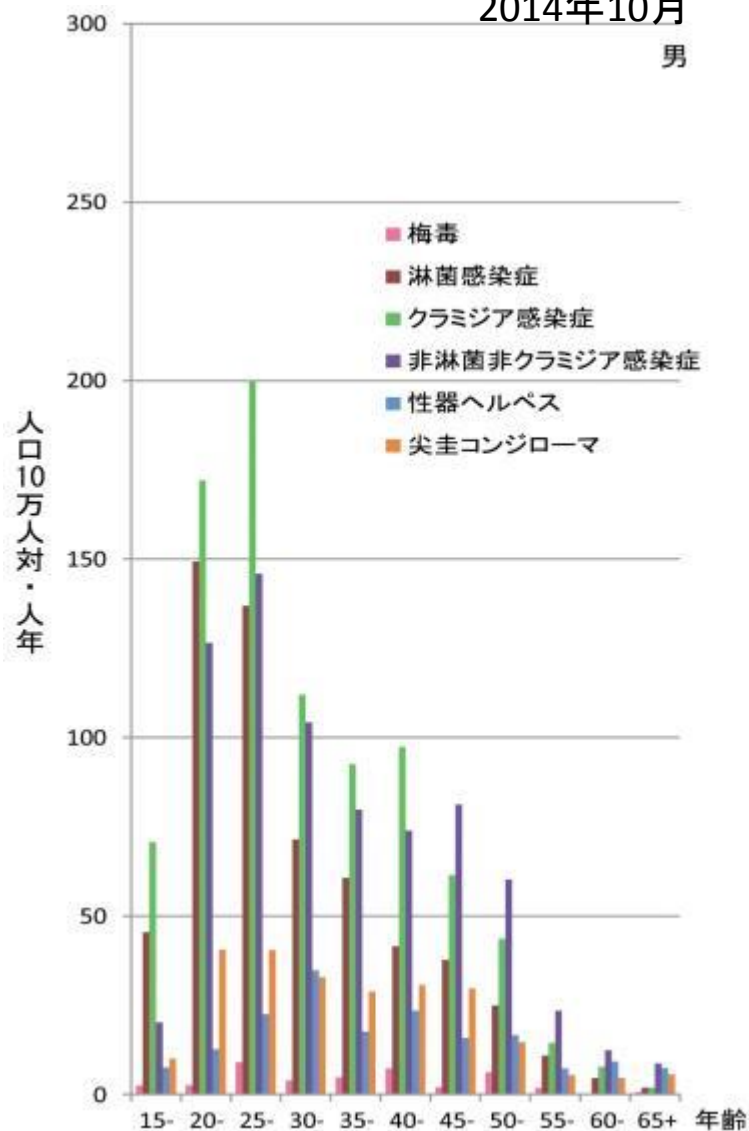
2013年10月

女



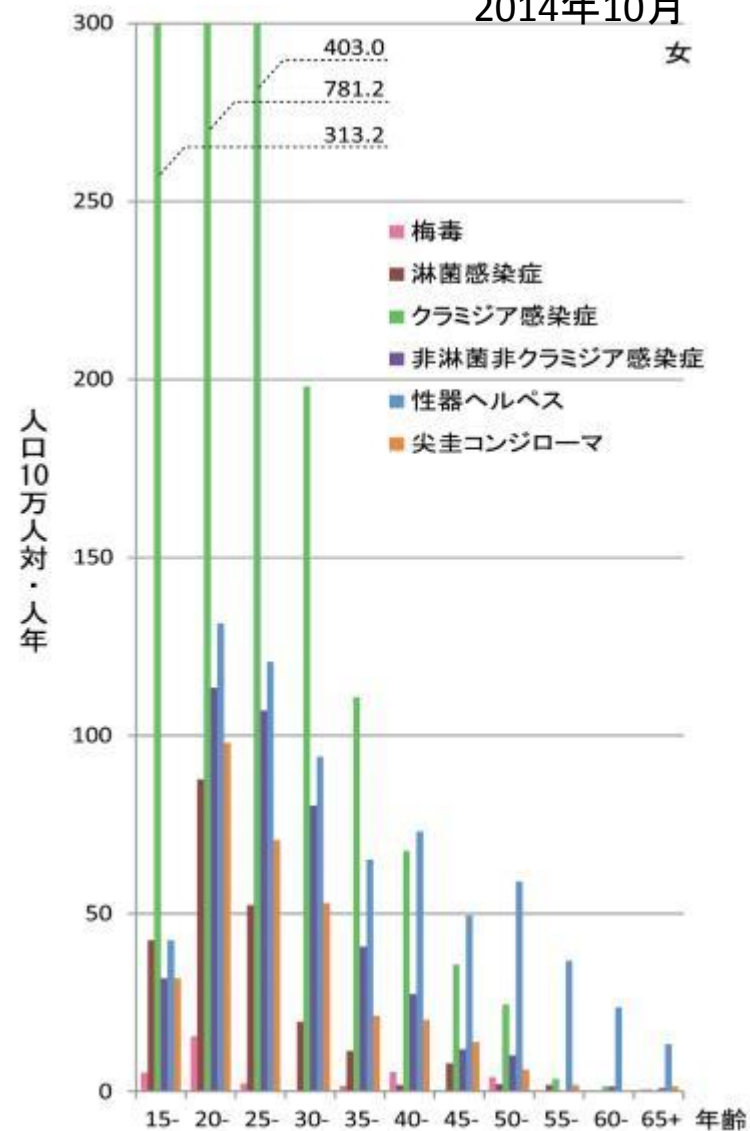
2014年10月

男

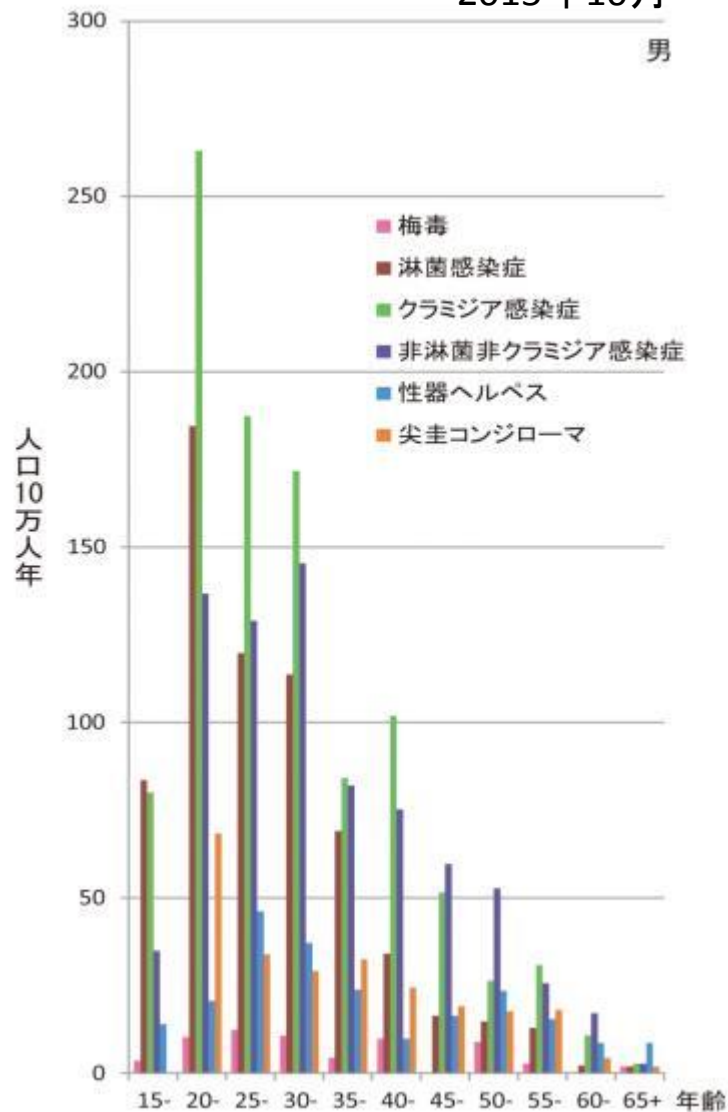


2014年10月

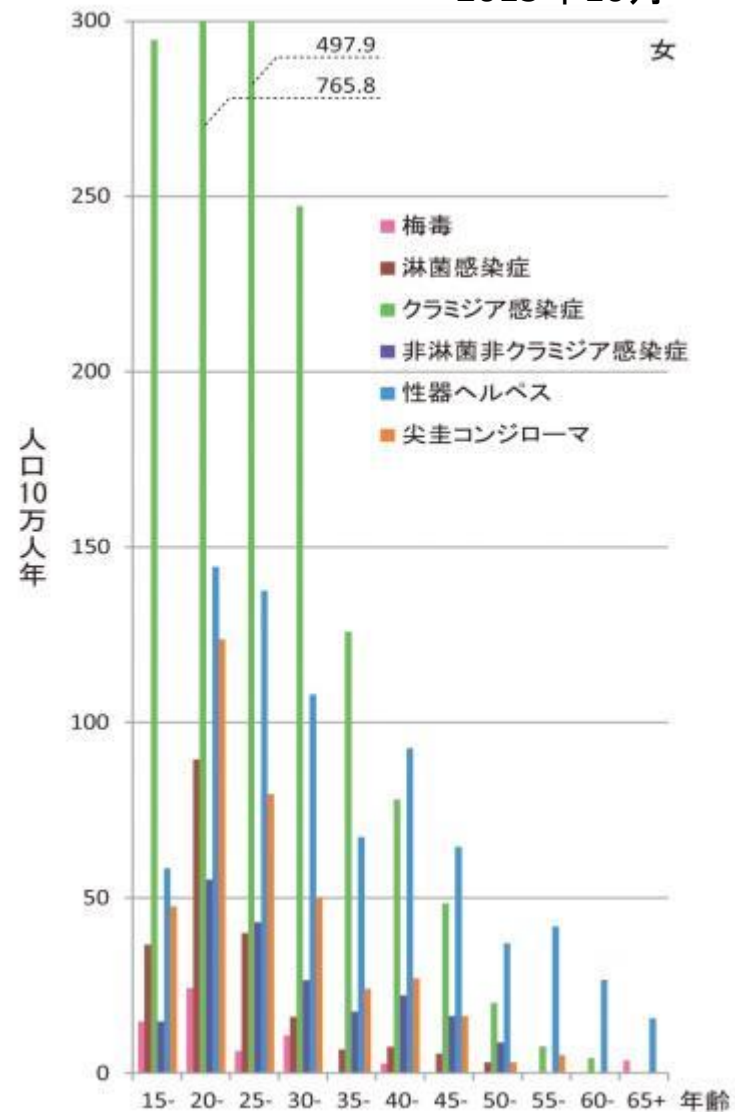
女



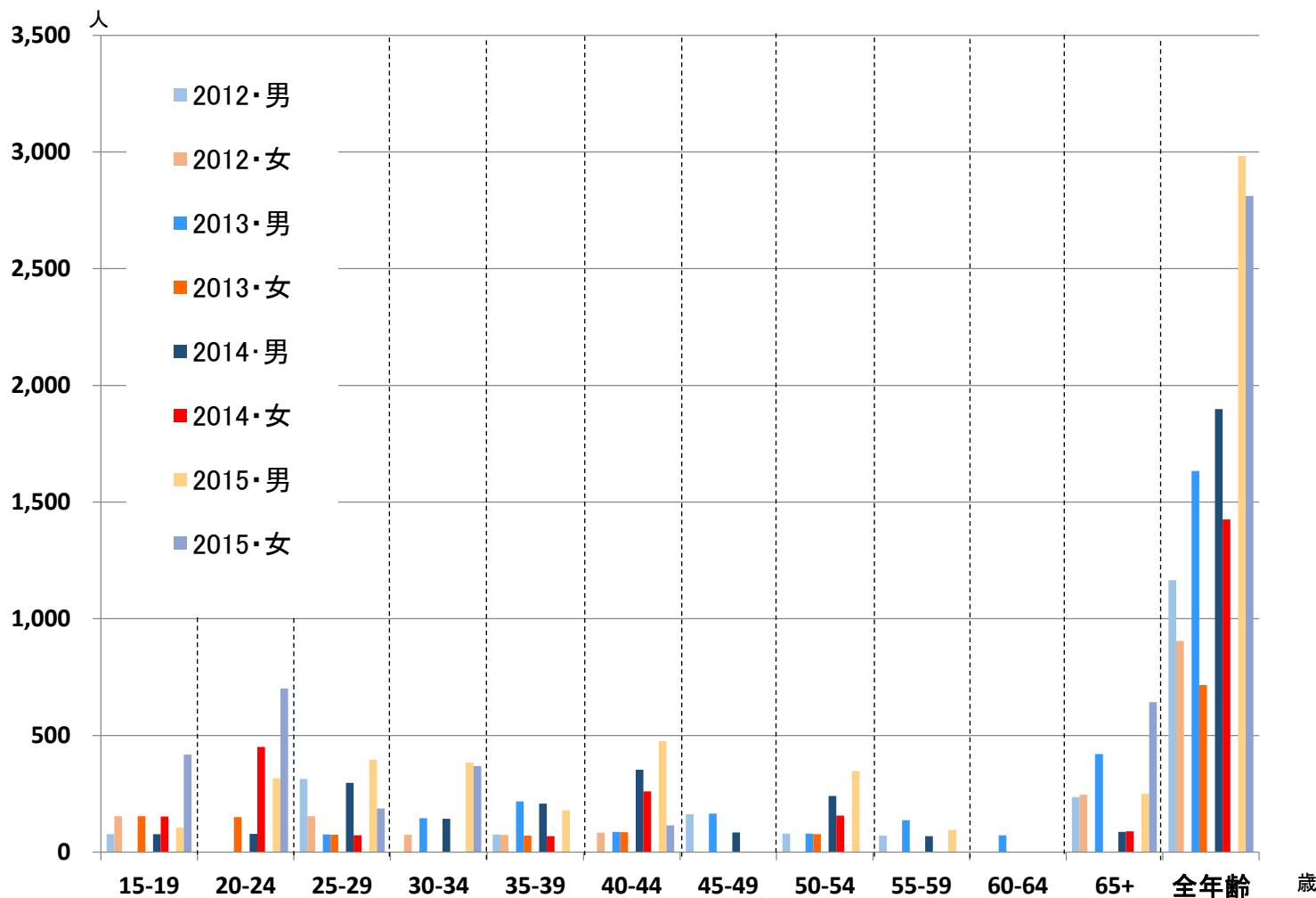
2015年10月



2015年10月



年代別年間発症推計実数 — 梅毒 —



梅毒【全年齢】

2012年・男・・・1,165人

2012年・女・・・ 905人

2013年・男・・・1,634人

2013年・女・・・ 716人

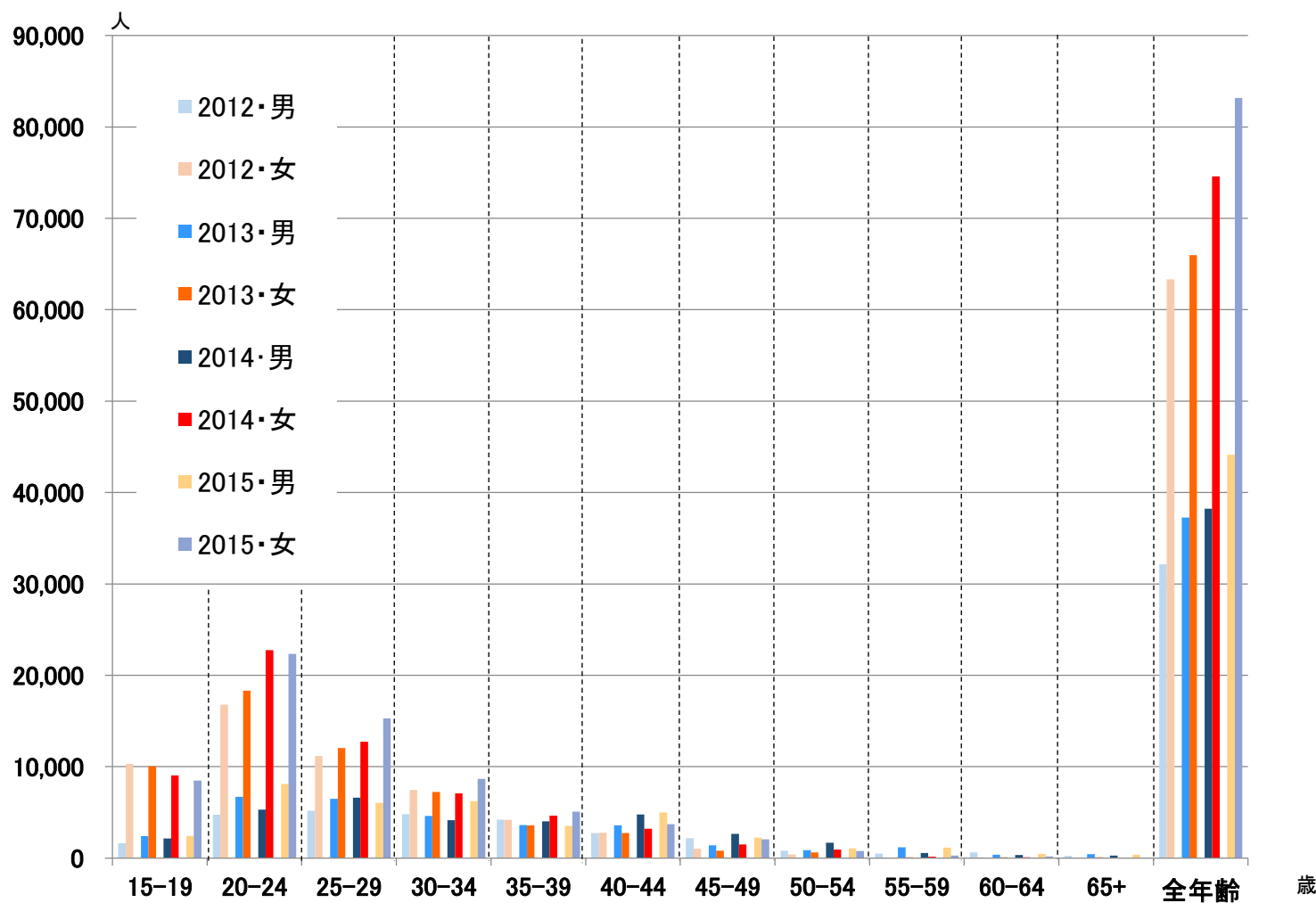
2014年・男・・・1,898人

2014年・女・・・1,426人

2015年・男・・・2,983人

2015年・女・・・2,812人

年代別年間発症推計実数 ークラミジア感染症ー



クラミジア 【全年齢】

2012年・男・・・32,136人

2012年・女・・・63,337人

2013年・男・・・37,244人

2013年・女・・・65,983人

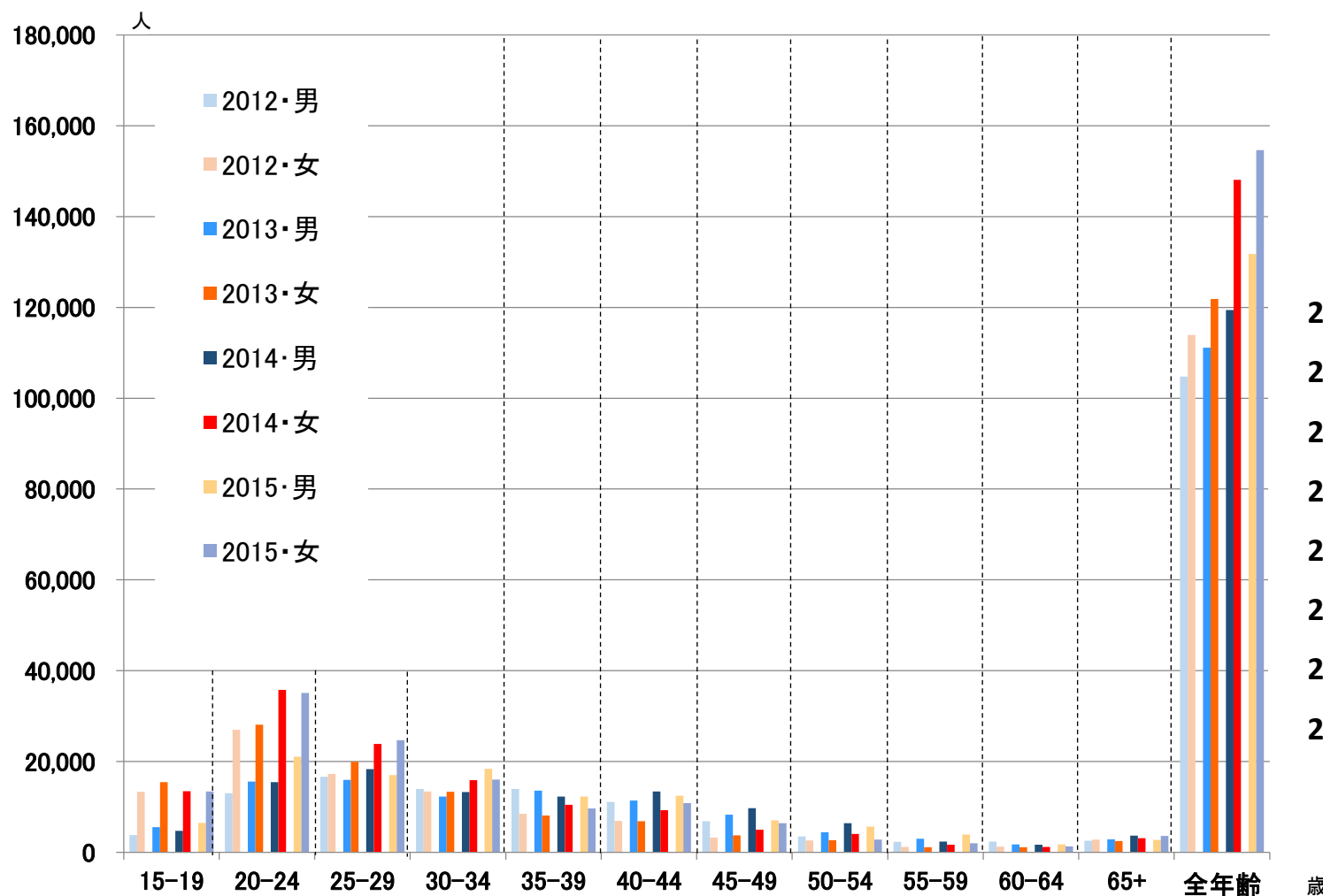
2014年・男・・・38,239人

2014年・女・・・74,585人

2015年・男・・・44,132人

2015年・女・・・83,172人

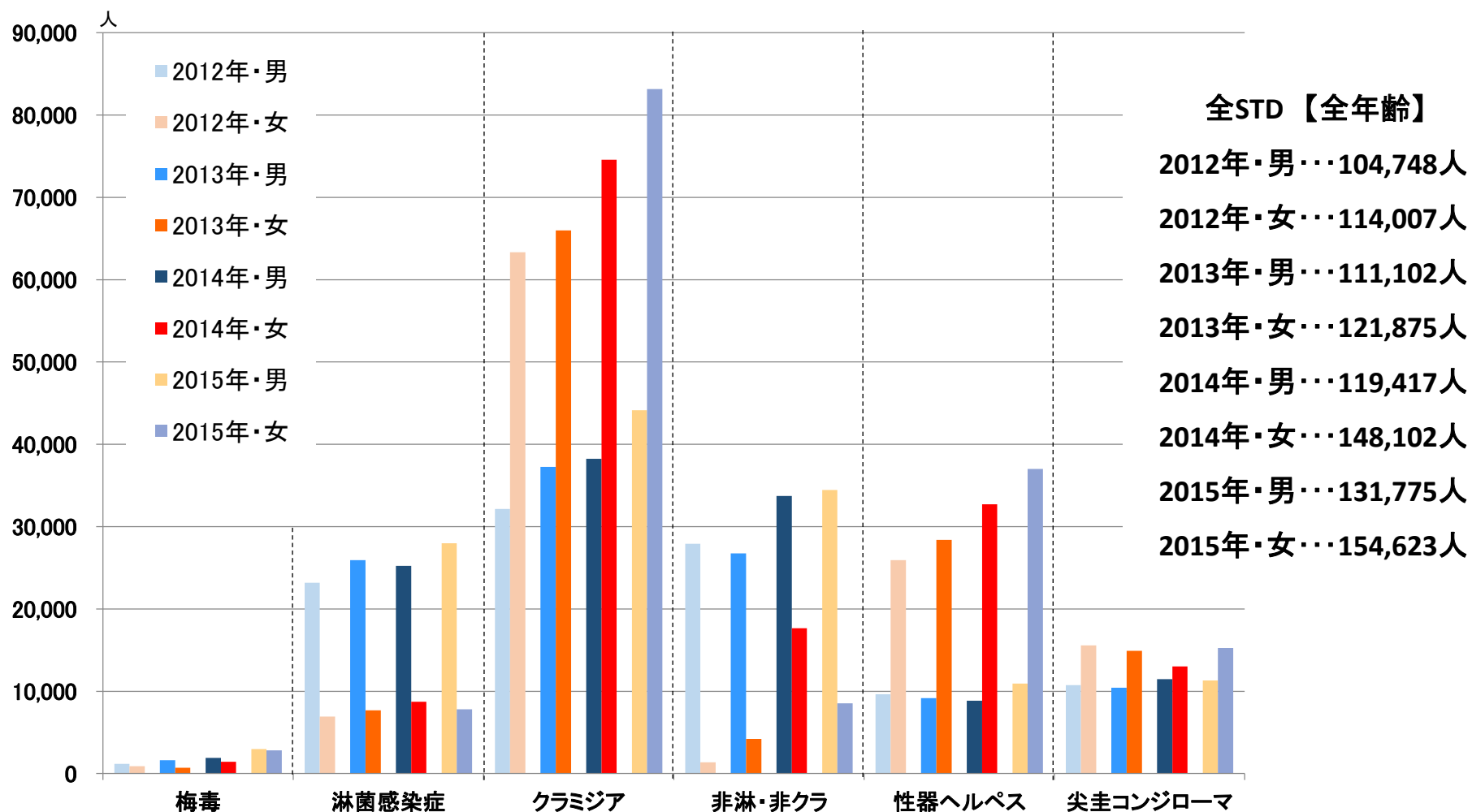
年代別年間発症推計実数 －全STD－



全STD【全年齢】

2012年・男・・・104,748人
 2012年・女・・・114,007人
 2013年・男・・・111,102人
 2013年・女・・・121,875人
 2014年・男・・・119,417人
 2014年・女・・・148,102人
 2015年・男・・・131,775人
 2015年・女・・・154,623人

疾患別年間発症推計実数



クラミジア感染症の全国推計実数

－2012～2015年－

発症者 (STD)	2012年	2013年	2014年	2015年
男	32,136人	37,244人	38,239人	44,132人
女	63,337人	65,983人	74,585人	83,172人



STIとしての
クラミジア
感染症は

男性は 感染者の50%が発症と推定
女性は 感染者の20%が発症と推定

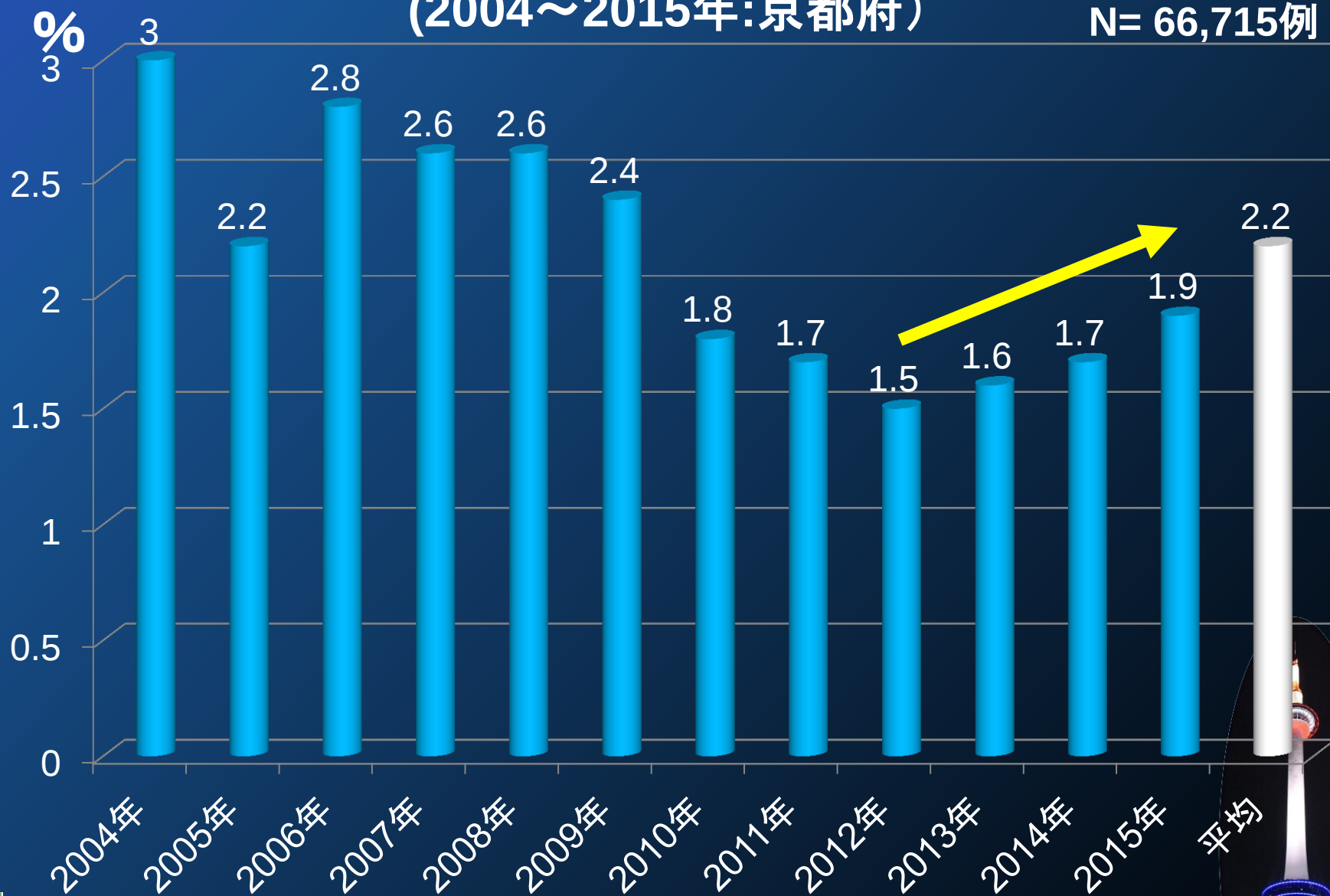
	2012年	2013年	2014年	2015年
男	64,272人	74,488人	76,478人	88,264人
女	316,685人	329,915人	372,925人	415,860人
計	380,957人	404,403人	449,403人	504,124人

參考資料

クラミジア陽性率年次推移(妊婦)

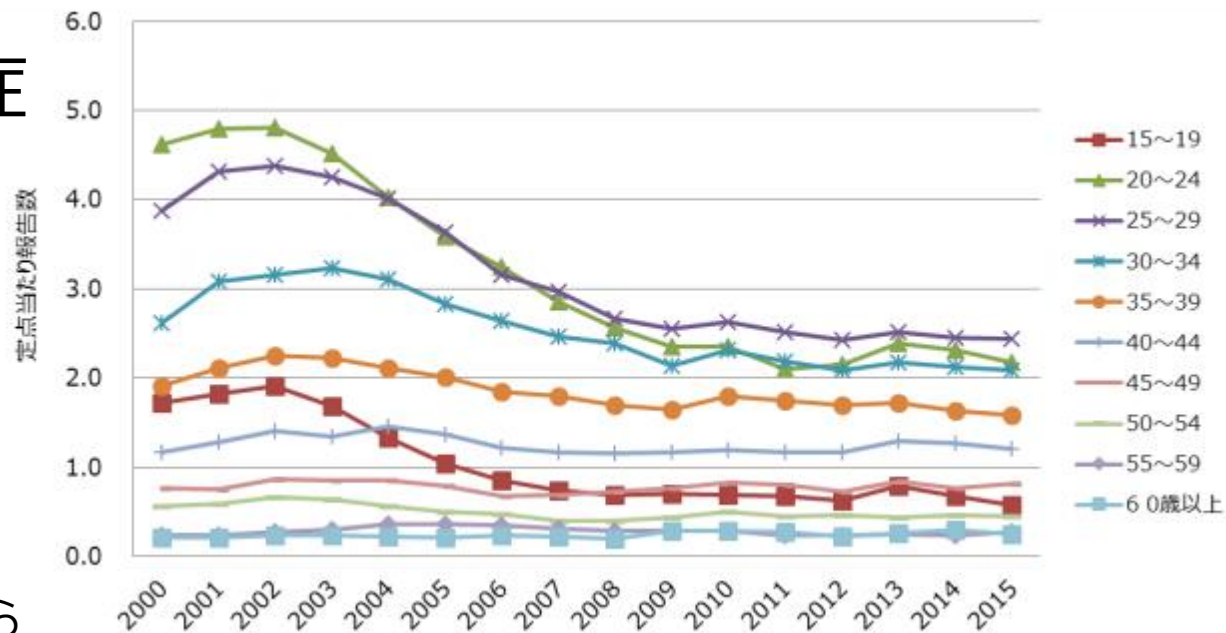
(2004～2015年:京都府)

N= 66,715例

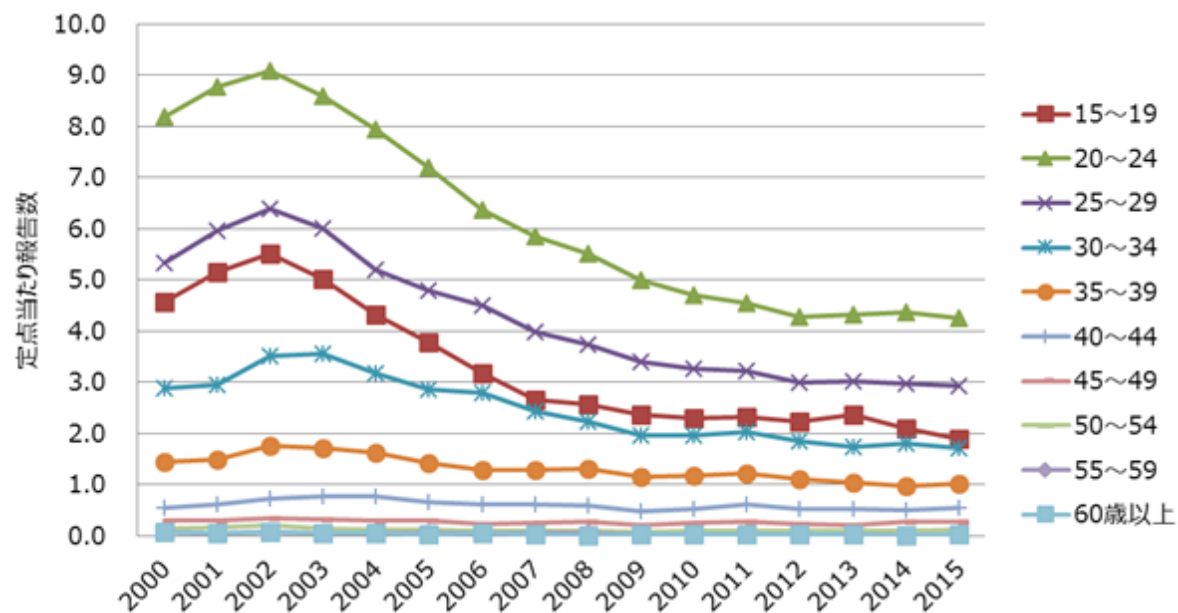


性器クラミジア感染症

男性

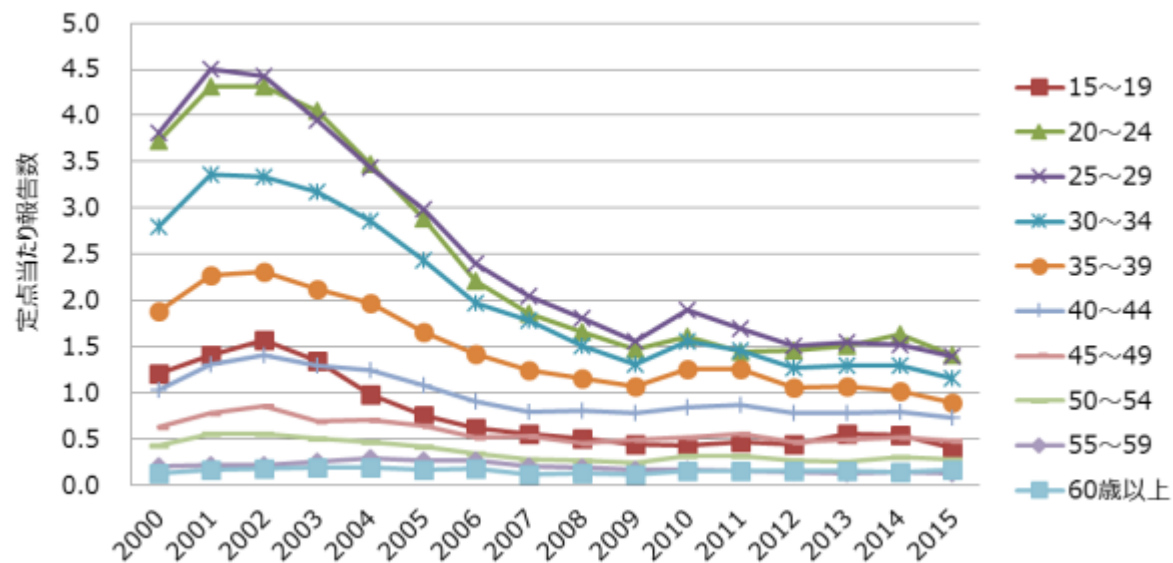


女性



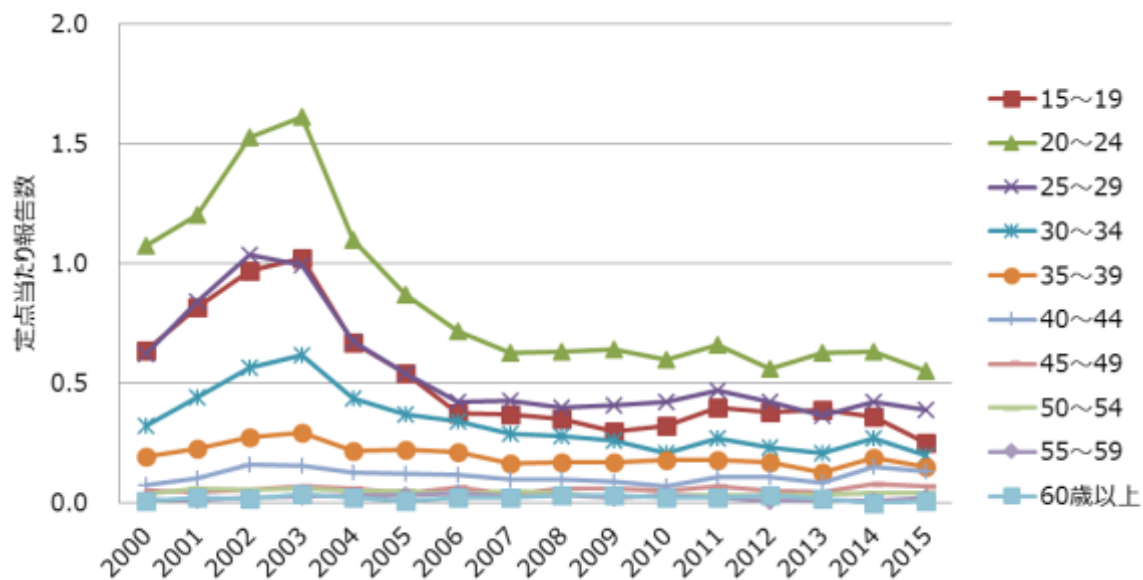
淋菌感染症

男性



定点5類性感染症動向調査から

女性



疫学における現状の総括

(1) 2012年・2013年・2014年・2015年のセンチネルサーベイランスの結果から、STIは2012年以降増加しつつあることが推定される。特に増加しているのは男女の梅毒およびクラミジア感染症と女性のヘルペス感染症である。【参考：妊婦健診でクラミジア感染が再増加していることが京都府のデータから推測される】

(2) 最も多いクラミジア感染症は、無症状保菌者も入れると、STIとしては全国推計で4年間に約38万人から50万人と罹患者が年々増加している。

(3) 梅毒、クラミジア感染症とも、20代前半、20代後半、10代後半に多く見られる(梅毒は40代男性も多い)。若者・生殖年代への啓発の重要性が再確認された。【参考：国立感染症研究所による定点5類性感染症発生動向調査でも、代表的性感染症であるクラミジア感染症・淋菌感染症が若年世代で優位であり減っていないことは同様である。】

提言

特定感染症予防指針(性感染症)の改定に当たって、以下の諸点が考慮されるべきである。

(1) 無自覚無症状(保菌状態)の性感染症(クラミジア感染等)を含めた実態の継続的把握のために、妊婦健診等の充実と、それを通じて把握される感染率動向の医療者・国民への広報を充実させる。

(2) 若者への性感染症予防の正しい知識の普及が最大の防波堤で、そのためには教育関係者への啓発を含めたツールの開発・刷新が不可欠である。

(3) 保菌者を含め適切な検査が受けられ、早期の治療に結びつけるシステム確立が求められる。

以下、補足です

<http://jssti.umin.jp/pdf/keihatu20160630.pdf>

日本性感染症学会HPトップページからアクセス可

中高生向け

性感染症予防啓発スライド

48枚PDF
解説付き

性感染症予防について

・あなたのため' になる重要なお知らせ

性感染症ってななに

編集：一般社団法人 日本性感染症学会

啓発教育委員会

厚生労働科学研究費補助金H27年度事業

協力・資料提供 オカモト株式会社・ジェクス株式会社

目次

■ 性のトラブル	スライドNo. 3-4
■ 感染経路（うつりかた）＝どうやってうつる!?	5-7
■ 性感染症は治さないとどうなるの？	8-9
■ 病気のなまえを知ってるかな？	10-15
■ 性行為のいろいろ	16-17
■ エイズとは？	18-22
■ 気になったら受診しよう！ 検査を受けよう！	23
■ 予防方法 ＝ Safer Sex・コンドームを使おう	24-31
■ コンドームの常識	32-36
*コンドームの達人	37-39
■ コンドームを着けられますか？	40-44
■ 幸せな人生は自分でつかむ！	45-46

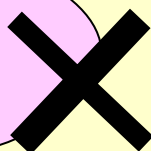
初めてのセックス
なのに・・・



1回のセックスでも病気は
感染する

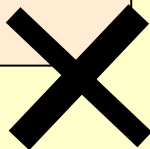
自分は初めてでも、相手も
初めてとは限らない

愛してるから
大丈夫・・・



性感染症

痛くもかゆくもないから
自分は関係ない？



自覚症状がないから、
知らないうちに
うつしあうこともある

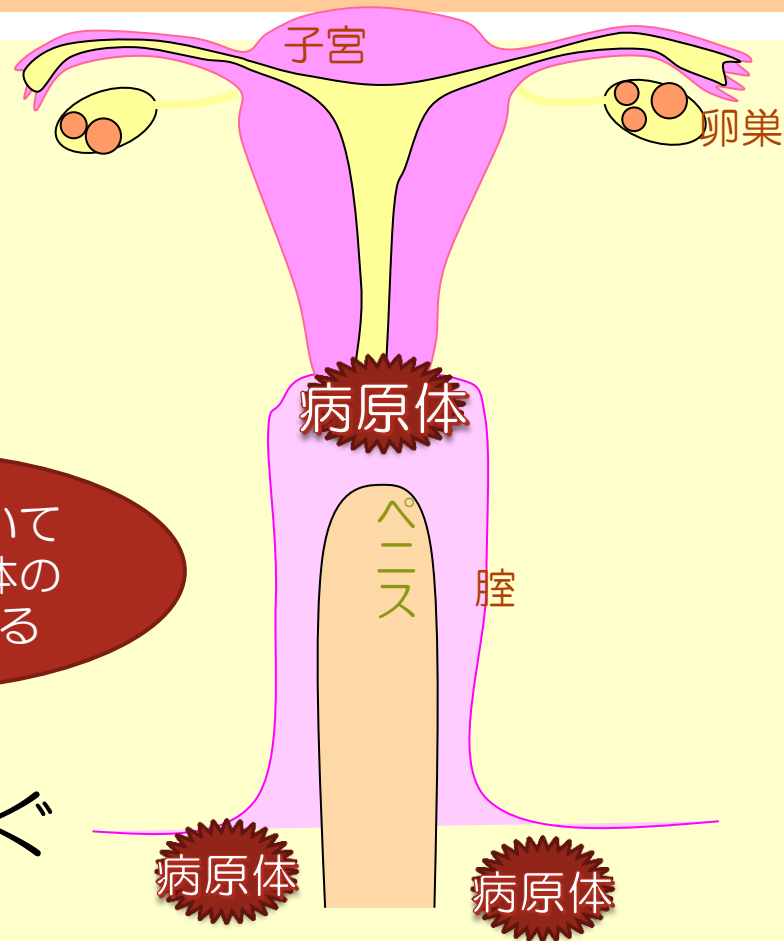
病気は愛では
防げない

性感染症のうつりかた

セックス または
それに準ずる行為で
うつる病気

性器の外について
いる病原体が体の
中に入ってくる

単にハグ・手をつなぐ
ではうつらない行為



A 性感染症は〇〇〇、…たくさんある！

*印は、ほかのスライドで説明あり

*性器クラミジア感染 *淋菌感染

*梅毒 *HIV感染・AIDS（エイズ）

性器ヘルペスウイルス感染

尖圭コンジローマ

A型肝炎 B型肝炎 トリコモナス感染症

性器カンジダ症 赤痢アメーバ症 ケジラミ症

伝染性単核症 ジアルジア症 疥癬（かいせん）

などなど



おもな病気の種類

*印は、ほかのスライドで説明あり

性器ヘルペス

トリコモナス膣炎

カンジダ膣炎

ケジラミ症

尖圭コンジローマ

*梅毒

*クラミジア・淋菌による炎症

子宮頸癌

ウイルス性肝炎

*HIV感染症・AIDS（エイズ）

症状が無いほうが
重い病気かも

痛い！

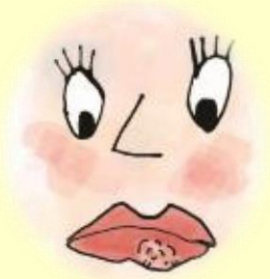
かゆい！

最初は
症状がない

命に
かわる
ビョーキ

梅毒

昔の病気
ではない



キスや性行為で感染する

- 治療しなくても、症状は無くなったり出たり、くり返して知らないうちに悪化する
- 妊婦が感染すると生まれた子どもに障害があったり、治療が遅れると後遺症が残ることがある。



赤い斑点(ばら疹)



予防方法 Safer Sex

できるだけ性感染症を防ぐ方法

あなたを守ってくれるのは、誰？



No Sex



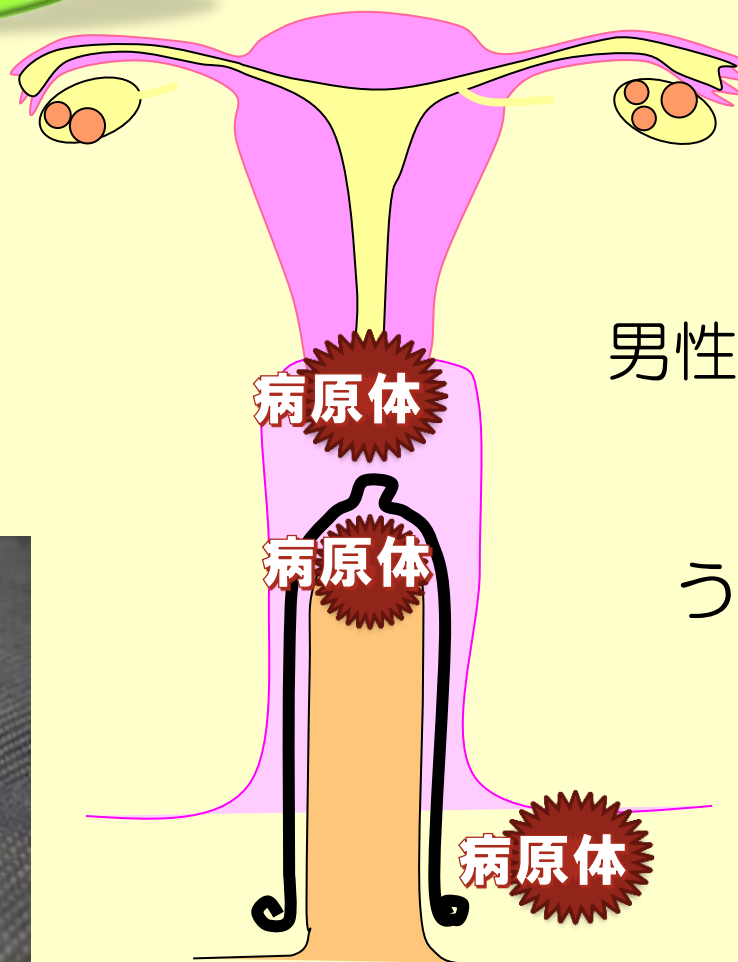
Safer Sex

…決めるのは自分。頼れるのも、自分。

Safer Sex

できるだけ 性感染症を防ぐ方法

コンドーム
(ゴムのバリア)
をつけると...



男性器・女性器から
両方の
性感染症が
うつるのを防ぐ



男性用コンドーム使用上の注意点



コンドームの常識 Q1~3 ○ OR ✕

- Q1 コンドームは、いつも財布に入れて 持ってるから、いつでもOK！
 - Q2 ラブホにいったら、そこにおいてあった。ラッキー！
 - Q3 1枚だと心配… 2枚重ねてたら大丈夫？
- 
- A1 コンドームは、財布やズボンのポケットに入れてたら傷つきやすいので✕ 持ち運びはハードケースにいれる○
 - A2 ラブホのコンドームは袋に穴が開いてたり、期限が切れてるかも。信用できないので✕
 - A3 2枚重ねは、圧がかかって外れやすく、破れやすいので✕



では聞きます。

あなたは彼に
コンドームを
つけさせられますか？



幸せになるために

今からできること



- 助けを求める勇気
と行動力

(相談・受診する)

- 性のトラブルに
責任をもてるまで
コンドームを使う
- ワクチンや検査を
受ける
- No!と言える自
分、No! と言わ
れてへこまない自
分をつくる

・・・考えるのは
あなたです。



編集：

一般社団法人 日本性感染症学会

厚生労働科学研究費補助金H27年度事業

もっと知りたい…

詳しく勉強したい人は

日本性感染症学会

診断・治療ガイドラインを参照

[HTTP://JSSTI.UMIN.JP/PDF/GUIDELINE-](http://jssti.umin.jp/pdf/guideline-2016.pdf)

2016.PDF

性感染症予防について
‘あなたのため’になる
重要なお知らせでした

協力・資料提供 オカモト・ジェクス

スライド作成

(50音順)

岩室紳也

ヘルスプロモーション

推進センター

〔オフィスいわむろ〕

白井千香

神戸市保健福祉局

種部恭子

女性クリニック

We!TOYAMA

野々山未希子

自治医科大学看護学部

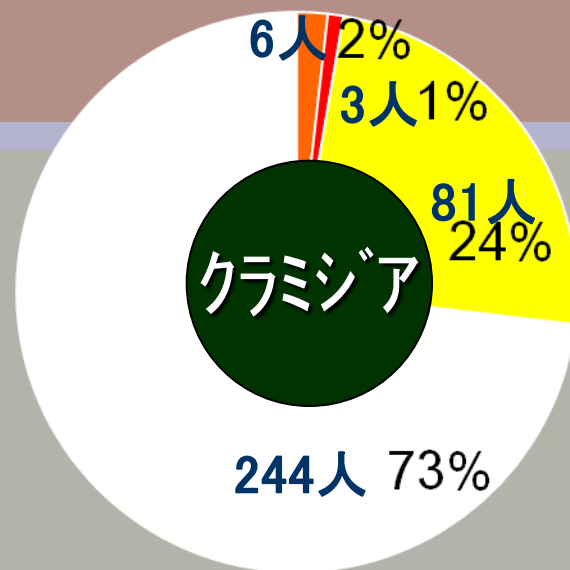
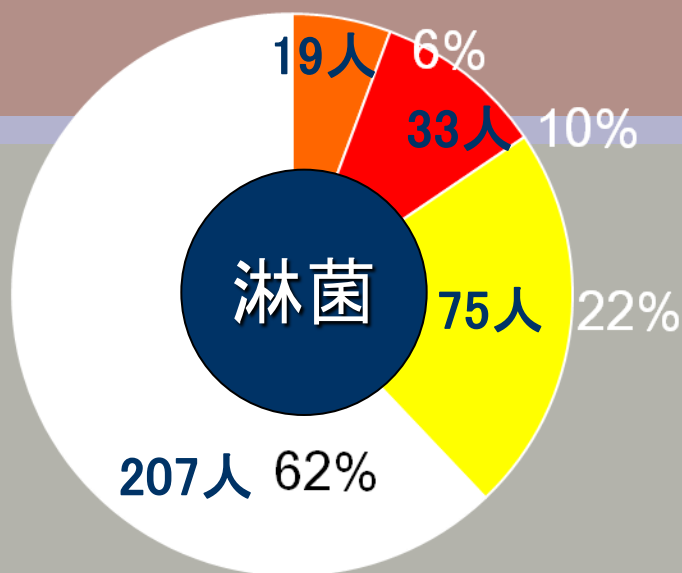
渡會睦子

東京医療保健大学

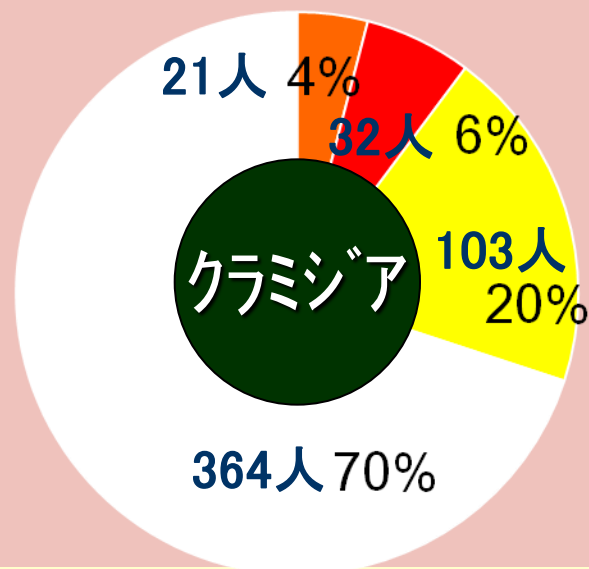
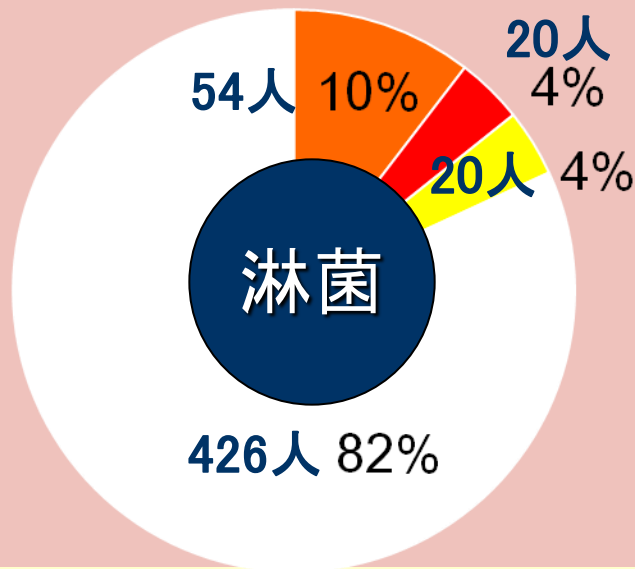
口腔・咽頭の性感染症 病原体

咽頭・性器 同時検査の陽性者数

男性
334人



女性
520人



口腔・咽頭梅毒

当科における口腔・咽頭頸部梅毒 症例

28

性器病変	例数	%
あり	1	4
なし	23	82
不詳	4	14

扁平コンジローマ*

皮膚病変	例数	%
あり	5	18
なし	23	82

梅毒性乾癬* 3例
 脱毛* 2例
 梅毒性丘疹 1例
 梅毒性膿疱疹* 1例

* 1例は扁平コンジローマ・乾癬・脱毛・膿疱疹を併発

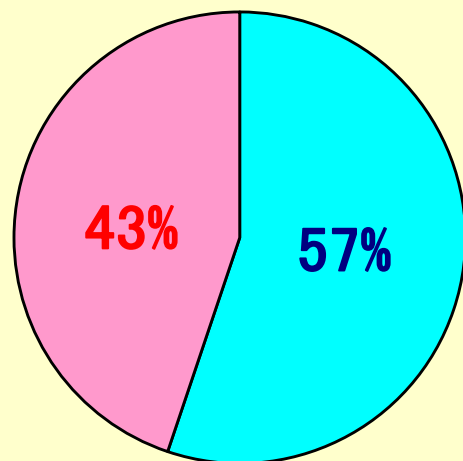
1982～2016年

28例

男女比・男女別年齢分布

余田敬子先生提供

男女比

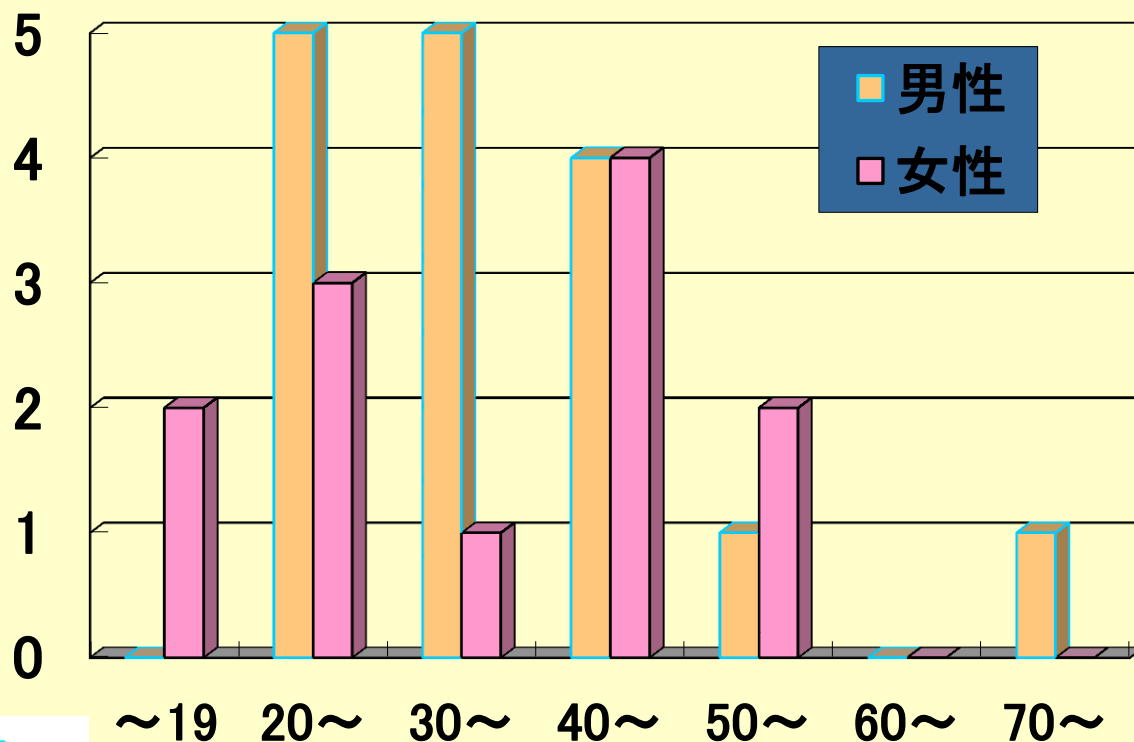


■ 男性 ■ 女性

男性 16例
女性 12例

年齢分布

人数



年齢

年齢 16～75 (平均値 36.4)
(中央値 34.0)

主訴

口腔・咽頭

所見

主訴	例数	%
咽頭痛	15	53
咽頭異常感	7	25
口唇・口角のびらん	3	11
舌痛・口内痛	2	7
頸部リンパ節腫脹	1	4

口腔・咽頭所見	例数	%
butterfly appearance	14	50
咽頭・舌の粘膜斑	10	35
初期硬結・硬性下疳	2	7
口角のびらん・白斑	1	4
咽頭発赤	1	4

口腔・咽頭梅毒

- ◆ **性器や皮膚の病変を伴わないことが多い**ため、内科や耳鼻科で梅毒と診断されず、他の咽頭炎や扁桃炎として扱われて難治性に経過する症例が多い。
- ◆ 口腔・咽頭梅毒は、梅毒特有の**粘膜斑（乳白斑）**や**Butterfly appearance**を呈することが多いため、この特徴を医師に広く認知させ啓発することは、梅毒の早期診断の一助となる。

余田敬子先生提供

咽頭の乳白斑



●butterfly appearance

BUTTERFLY APPEARANCE

写真提供: 東京女子医大 余田敬子先生



27歳 女性

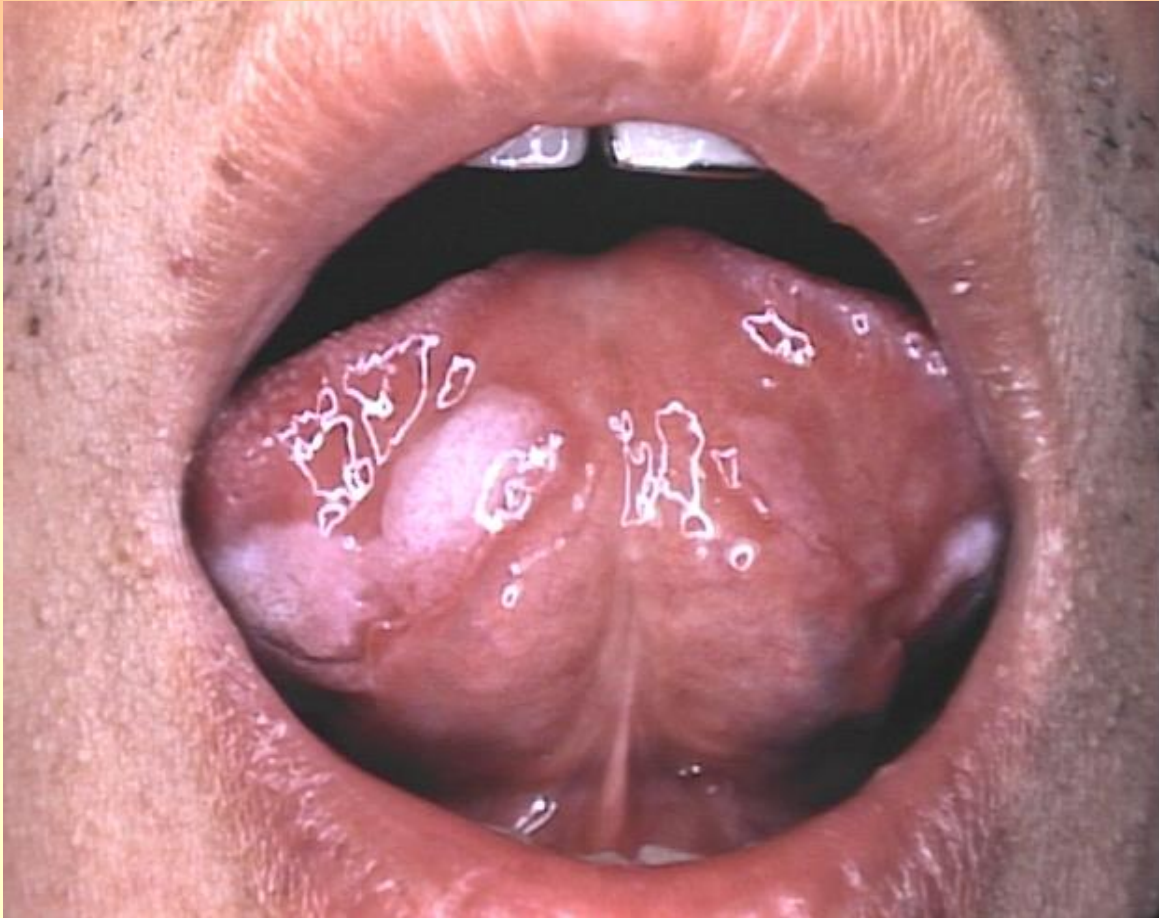
ガラス板	緒方	TPHA
32	320	5120



27歳 男性

ガラス板	RPR	TPHA
ND	ND	2560

第2期 梅毒 43歳 男性



●舌の乳白斑

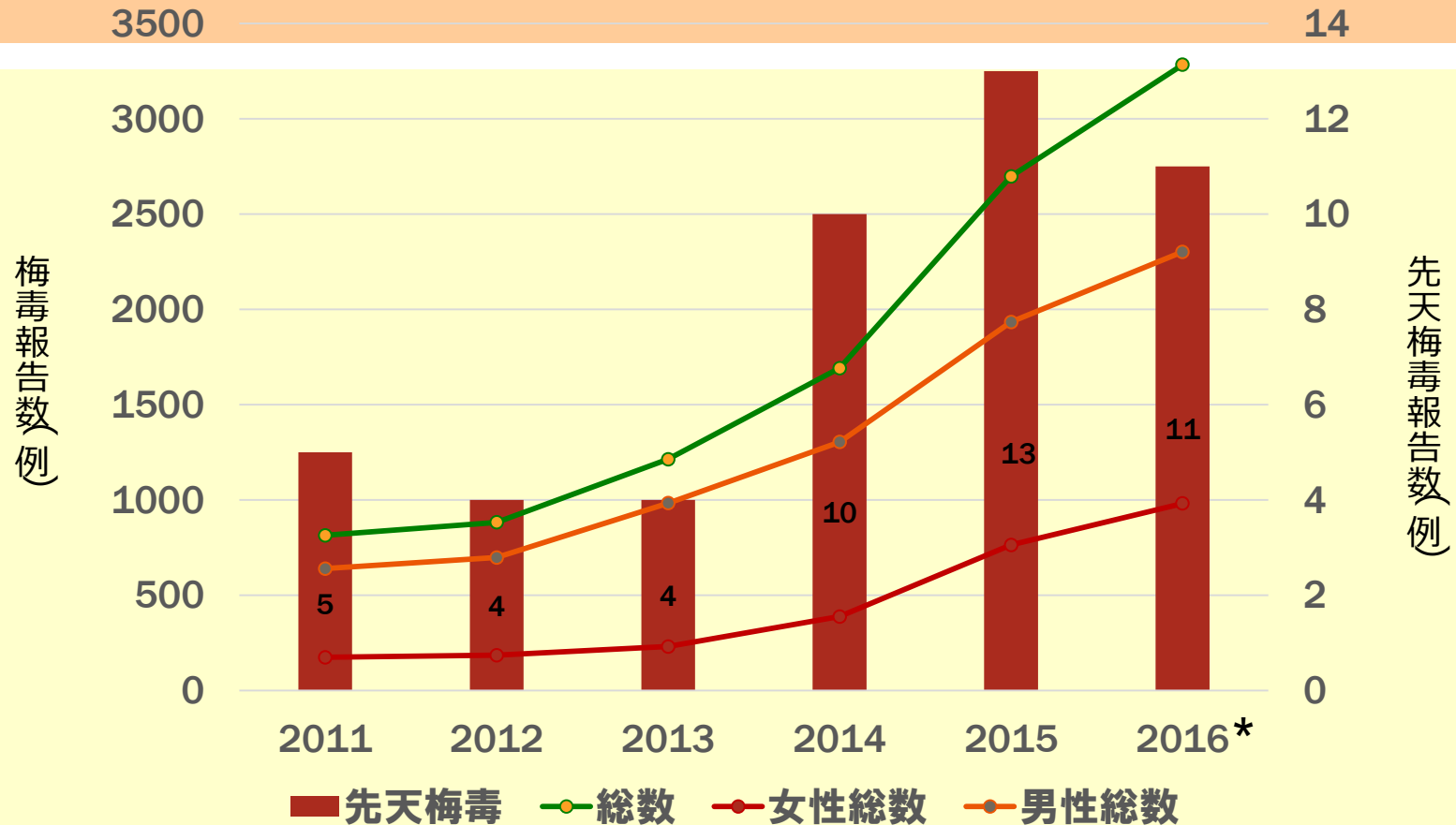
写真提供：東京女子医大 余田敬子先生

先天梅毒

p55図3 両側下肢の膜様落屑



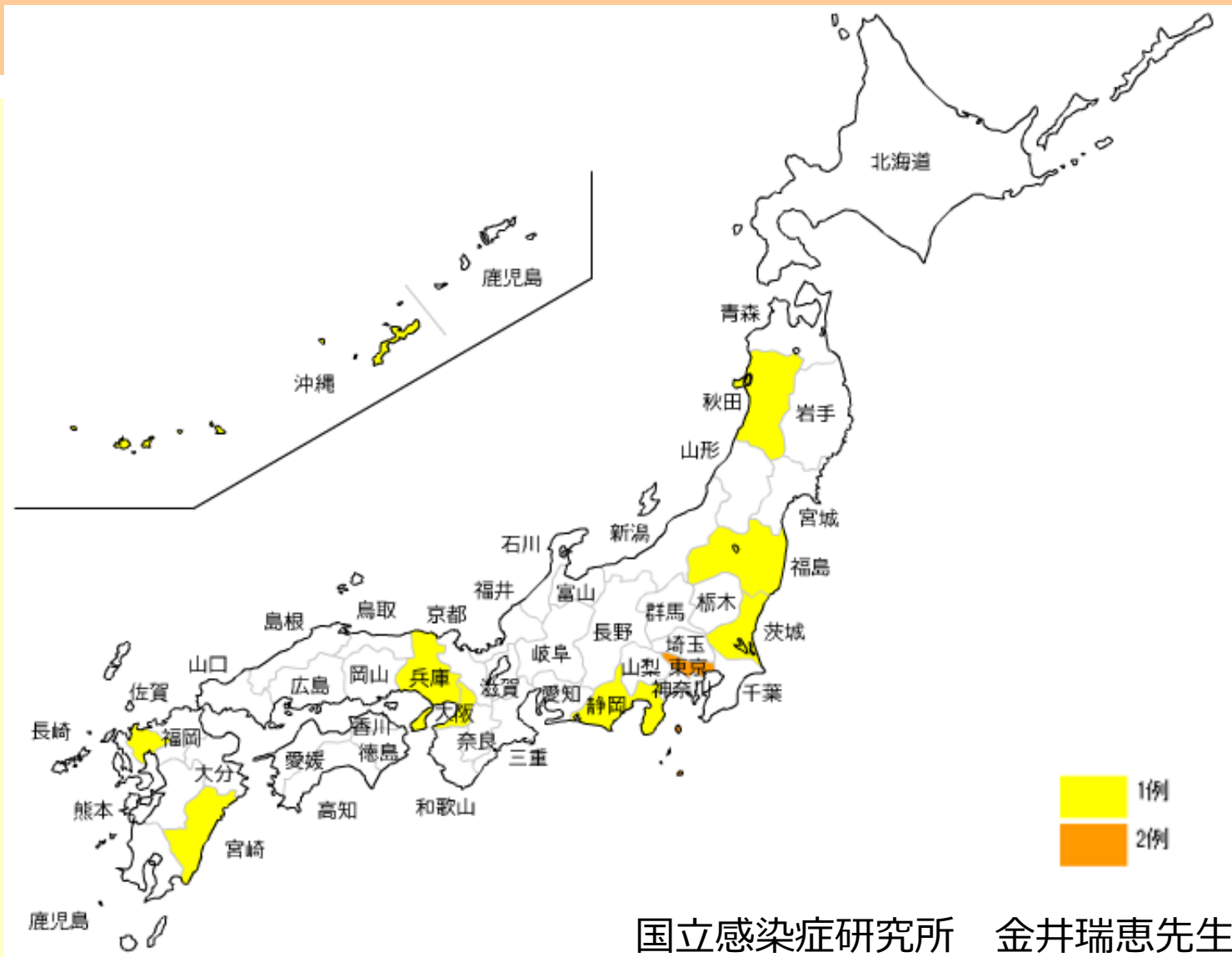
梅毒報告数の推移（感染症法5類動向調査から） （2011年第1週-2016年第39週）



*2016年は第39週までの暫定集計

国立感染症研究所 金井瑞恵先生提供

都道府県別 先天梅毒報告数 (N=11, 2016年第1週-39週)



国立感染症研究所 金井瑞恵先生提供

～先天梅毒の発生予防のために～

- 過去の報告¹⁻⁴⁾と同様、先天梅毒の母親は「若年妊娠」「未婚」「性産業従事歴あり」「妊婦健診の受診が未受診もしくは不定期である」などの背景を持ち、これらは先天梅毒発生のリスクと考えられた。
(制限) ケースシリーズによる記述研究であり、比較対象情報はない。
- 一方、妊婦健診を定期的に受診していたが、梅毒の診断・治療に至らなかった症例を認めた。
1例：梅毒感染の既往 → 妊娠初期の検査結果の解釈が困難
2例：妊娠初期の梅毒検査が陰性 → 妊娠中に早期梅毒症状を呈した
- 梅毒の既往のある妊婦における検査結果の解釈は、再感染等も考慮し、慎重に行う必要があると考えられる。
- 先天梅毒発生のリスクとなる背景を持つ妊婦においては、妊娠中期・後期の梅毒スクリーニング検査の実施を考慮すること、および発熱・発疹等の症状を認めた際には梅毒の感染も鑑別することが重要である。

1.Rev Saude Publica. 42 : 851-8, 2008

3.日本周産期・新生児医学会雑誌. 46 : 1263-1266, 2010

2.Eur J Clin Microbiol Infect Dis. ; 33(12) : 2183-98, 2014

4.IASR vol.34 p.113-114. 2013

考察 ～先天梅毒の適切な診断・治療のために～

- 先天梅毒の症状・所見は特異的でなく、症状・所見のみから疑うことは難しい。
- 先天梅毒の適切な診断・治療を行うためには、梅毒の流行状況や、「若年妊娠」「未婚」「性産業従事歴あり」「妊婦健診の受診が未受診もしくは不定期である」などの、先天梅毒発生のリスクとなる背景を持つ妊婦であるなどの疫学情報を考慮に入れ、これらの妊婦から出生した児は、常に先天梅毒の可能性を念頭におき診療することが重要であると考えられる。